

# 経営診断シート

株式会社サンプル

診断期間

2018年1月 ~ 2022年12月

第36期～第40期の5年間を分析

2025年10月6日

作成 | 株式会社SmartKA 長田美穂

# 目次

1. 会社概要

2. 財務諸表 - 要約

3. PL分析- (総括・収益性・生産性・流動性)

4. BS分析- (総括・安全性・資金安定性・返済力)

5. キャッシュフロー計算

6. 総合評価- (総合・経営指標)

## 会社概要

会社名	株式会社サンプル		
所在地	〒811-1201 福岡県△△市◇◇1丁目30番地		
資本金	3,000,000円		
設立日	1983年4月		
開業年			
直近決算期	2024年12月	決算月	12月

会社HP	-			
連絡先	電話：092-000-0000 FAX：092-000-0000			
代表者	長田サンプル			
業種	職別工事業(設備工事業を除く)			
事業	型枠工事業			
従業員	5人	役員	正社員	パート・アルバイト
		2人	5人	0人

事業概要	福岡県〇〇市に事業所を構えており、九州北部を中心に型枠工事業を行っております。施工現場は主にマンションであり、マンション建設に必須となる部分を担っております。マンション開発会社が主要顧客であり、定期的に受注している状況です。主な顧客は〇〇社や△△社などがあり、職人は内部外部含めて全10名を保有しております。
------	--

## 決算情報\_2022年12月期

資産	111,389	千円	負債	88,780	千円	自己資本	22,609	千円	有利子負債	51,259	千円
売上高	61,241	千円	営業利益	2,901	千円	経常利益	2,940	千円	当期純利益	2,317	千円

## 本報告書について

報告書名	経営診断シート				経営診断する期間	期間	5年（直近期を40期とする）			
						開始	2018年1月（36期）			
作成者	株式会社SmartKA 長田美穂					終了	2022年12月（40期）			
経営診断における従業員の考え方		正社員	パート・アルバイト（換算率）		従業員合計	+	役員数	平均従業員数（役員を含めない）		
	2018年12月時点	5人	0人	100%	5人		2人	5人		
	2019年12月時点	5人	0人	100%	5人		2人	5人		
	2020年12月時点	5人	0人	100%	5人		2人	5人		
	2021年12月時点	5人	0人	100%	5人		2人	5人		
	2022年12月時点	5人	0人	100%	5人		2人	5人		

## 備考

○当社は低収益ながらも顧客からの定期受注により安定的に売上を伸ばしてきました。

○当社の組織体制について、2018年より人数の変更はありません。

## 貸借対照表

勘定科目	36期 (2018年12月期)	37期 (2019年12月期)	38期 (2020年12月期)	39期 (2021年12月期)	40期 (2022年12月期)	構成比 (40期)
[流動資産]						
現金・預金	18,230	30,474	21,787	15,239	16,102	14.5%
売上債権	8,685	7,781	4,637	6,148	7,370	6.6%
棚卸資産	55	78	85	85	102	0.1%
その他流動資産	16,399	42,951	8,386	6,559	21,633	19.4%
流動資産合計	43,369	81,284	34,894	28,031	45,207	40.6%
[有形固定資産]						
建物・構築物	2,608	2,462	3,204	3,037	2,874	2.6%
機械装置	0	0	0	0	0	0%
車両運搬具・工具器具・備品	2,724	1,834	2,459	1,280	498	0.4%
土地	60,674	60,674	60,674	60,674	60,674	54.5%
減価償却累計額	0	0	0	0	0	0%
その他の有形固定資産	0	0	0	0	0	0%
[無形固定資産]	127	127	127	127	127	0.1%
ソフトウェア	0	0	0	0	0	0%
その他の無形固定資産	127	127	127	127	127	0.1%
[投資その他の資産]	942	1,216	1,481	1,745	2,010	1.8%
投資有価証券	0	0	0	0	0	0%
その他投資等	942	1,216	1,481	1,745	2,010	1.8%
固定資産合計	67,074	66,313	67,945	66,863	66,182	59.4%
繰延資産	0	0	0	0	0	0%
資産合計	110,443	147,597	102,840	94,894	111,389	100%

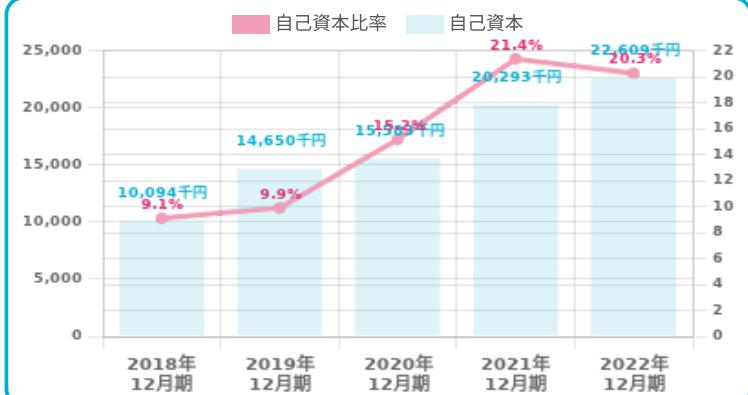
## 備考

○総資産は111,389千円となっており、そのほとんどが土地60,674千円を占めております。

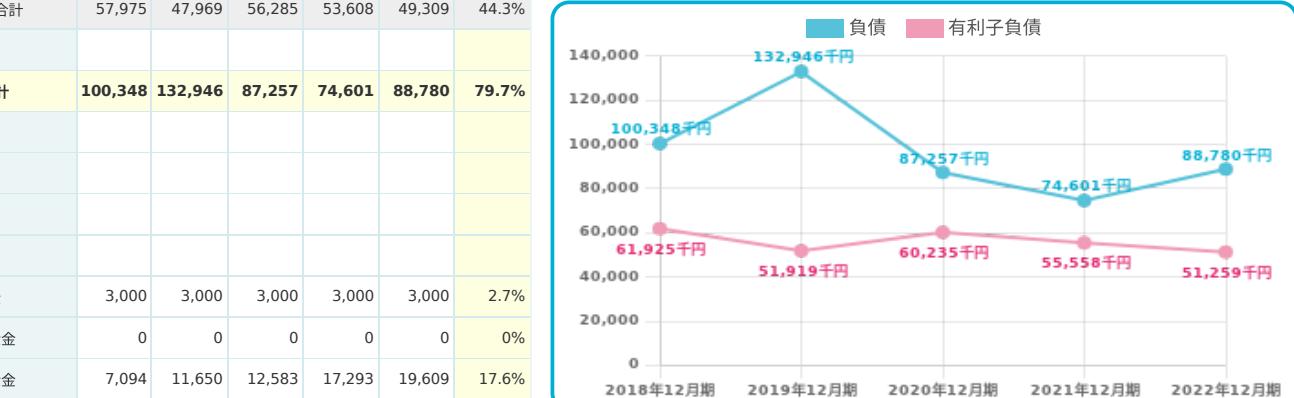
また現預金は16,102千円あり、必要運転資金を上回っている状況です。

○金融機関からの有利子負債も減少傾向にあり、それに併せて自己資本比率も上昇傾向。

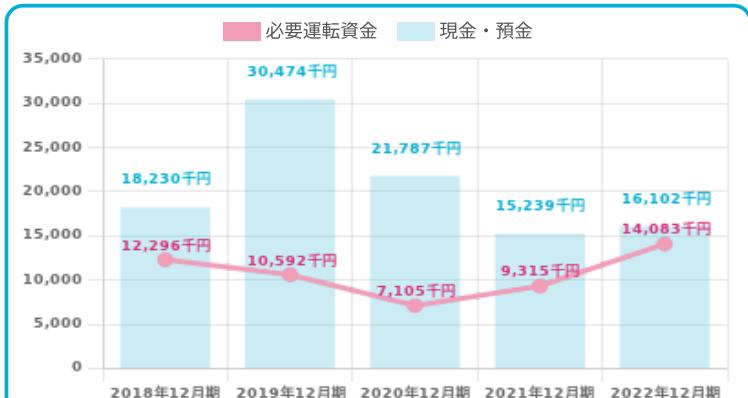
## 自己資本 残高推移



## 負債・借入金 残高推移



## 現預金および必要運転資金 推移



## ② 財務諸表／要約

03

### 貸借対照表（実態ベース）

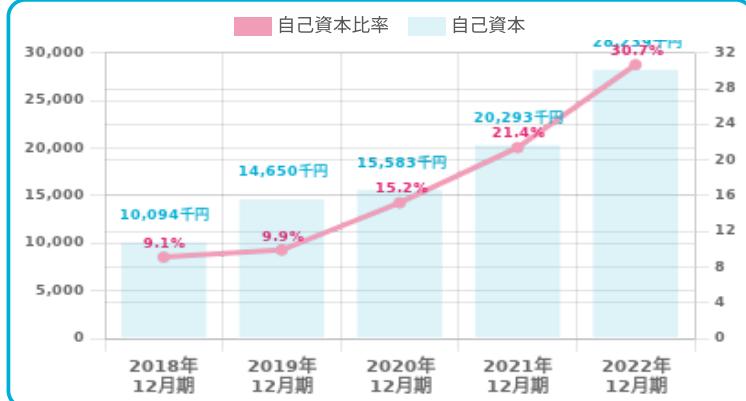
勘定科目	36期 (2018年12月期)	37期 (2019年12月期)	38期 (2020年12月期)	39期 (2021年12月期)	40期 (2022年12月期)	構成比 (40期)
[流動資産]						
現金・預金	18,230	30,474	21,787	15,239	16,102	17.5%
売上債権	8,685	7,781	4,637	6,148	3,000	3.3%
棚卸資産	55	78	85	85	102	0.1%
その他流動資産	16,399	42,951	8,386	6,559	31,633	34.4%
流動資産合計	43,369	81,284	34,894	28,031	50,837	55.2%
[有形固定資産]						
建物・構築物	2,608	2,462	3,204	3,037	2,874	3.1%
機械装置	0	0	0	0	0	0%
車両運搬具・工具器具・備品	2,724	1,834	2,459	1,280	498	0.5%
土地	60,674	60,674	60,674	60,674	35,674	38.8%
減価償却累計額	0	0	0	0	0	0%
その他の有形固定資産	0	0	0	0	0	0%
[無形固定資産]	127	127	127	127	127	0.1%
ソフトウェア	0	0	0	0	0	0%
その他の無形固定資産	127	127	127	127	127	0.1%
[投資その他の資産]	942	1,216	1,481	1,745	2,010	2.2%
投資有価証券	0	0	0	0	0	0%
その他投資等	942	1,216	1,481	1,745	2,010	2.2%
固定資産合計	67,074	66,313	67,945	66,863	41,182	44.8%
繰延資産	0	0	0	0	0	0%
資産合計	110,443	147,597	102,840	94,894	92,020	100%

### 備考

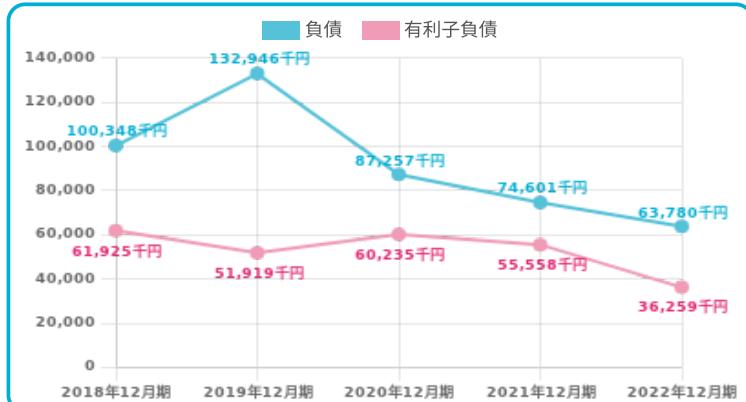
(増額-修正)オフバランスとなっていた保険積立金を計上したことでの其他流動資産を増額修正。

(減額-修正)倉庫の土地評価について、固定資産税評価額に併せて評価減。売上債権について、一部債権が回収見込みが低いため評価減。代表者からの借入金については減額修正。

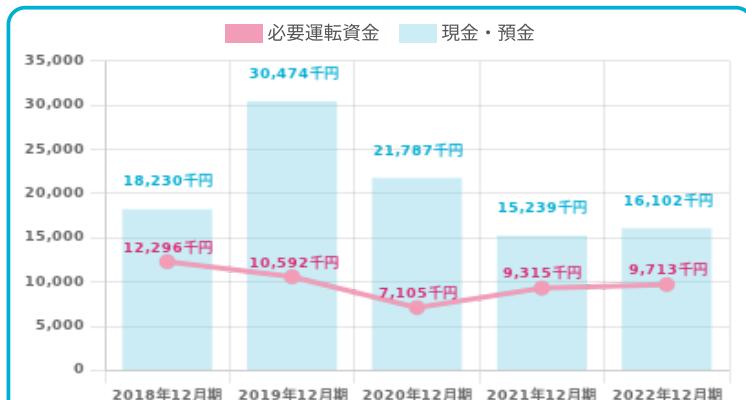
### 自己資本 残高推移



### 負債・借入金 残高推移



### 現預金および必要運転資金 推移



## 損益計算書

勘定科目	36期 (2018年12月期)	37期 (2019年12月期)	38期 (2020年12月期)	39期 (2021年12月期)	40期 (2022年12月期)	構成比 (40期)
売上高	95,145	61,772	115,477	67,969	61,241	100%
売上原価	(総額)	68,910	42,074	88,421	50,428	46,193 75.4%
	商品仕入・材料費	68,910	42,074	88,421	50,428	46,193 75.4%
	労務費	0	0	0	0	0 %
	外注費	0	0	0	0	0 %
	減価償却費(原価内)	0	0	0	0	0 %
	その他売上原価	0	0	0	0	0 %
売上総利益	26,235	19,698	27,056	17,541	15,048	24.6%
販売費及び一般管理費	(総額)	12,831	13,234	27,803	11,257	12,147 19.8%
	人件費	5,803	6,569	21,279	5,745	6,456 10.5%
	地代家賃	0	0	0	0	0 %
	広告宣伝費	0	0	20	0	0 %
	交際費	2,444	2,475	2,107	1,849	1,897 3.1%
	減価償却費(販管費内)	1,232	890	732	665	525 0.9%
	その他経費	3,352	3,300	3,666	2,997	3,269 5.3%
営業利益	13,404	6,464	-747	6,284	2,901	4.7%
営業外損益	(総額)	1,669	-440	1,913	42	38 0.1%
	営業外収益	2,130	93	2,306	417	362 0.6%
	営業外費用	461	534	393	375	323 0.5%
	支払利息・割引料	461	534	393	375	323 0.5%
	その他営業外費用	0	0	0	0	0 %
経常利益	15,073	6,024	1,166	6,326	2,940	4.8%
特別損益	(総額)	0	0	0	0	0 %
	特別収益	0	0	0	0	0 %
	特別損失	0	0	0	0	0 %
税引前当期純利益	15,073	6,024	1,166	6,326	2,940	4.8%
法人税住民税・事業税	1,025	1,468	233	1,616	623	1%
当期純利益	14,048	4,556	933	4,710	2,317	3.8%
従業員数	5人	5人	5人	5人	5人	
付加価値額	20,440	13,923	21,264	12,694	9,882	
EBITDA	14,636	7,354	-15	6,949	3,426	

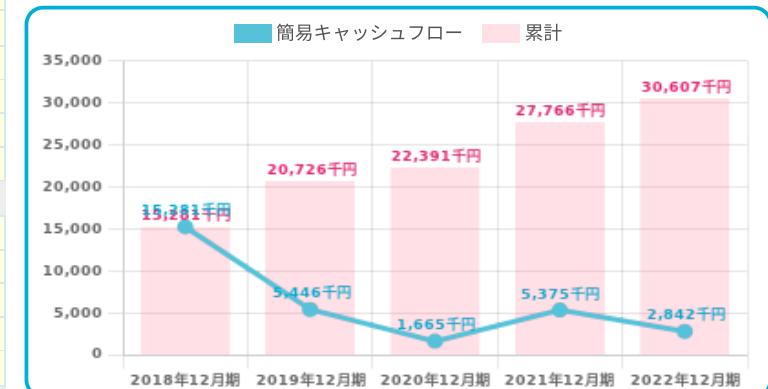
## 備考

- 従業員数に関してパート・アルバイトについては、従業員換算した数値を記載。
- 付加価値(営業利益+労務費+人件費+減価償却費)
- EBITDA(営業利益+減価償却費)

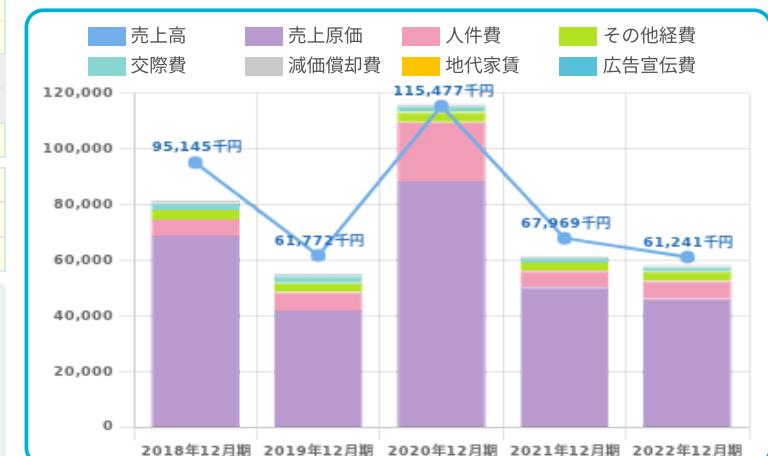
## 売上高および営業利益率推移



## キャッシュフロー推移



## 主要コストの売上構成比と推移



## 損益計算書（実態ベース）

単位：千円

勘定科目	36期 (2018年12月期)	37期 (2019年12月期)	38期 (2020年12月期)	39期 (2021年12月期)	40期 (2022年12月期)	構成比 (40期)
売上高	95,145	61,772	115,477	67,969	61,241	100%
売上原価	(総額)	68,910	42,074	88,421	50,428	39,193 64%
	商品仕入・材料費	68,910	42,074	88,421	50,428	36,193 59.1%
	労務費	0	0	0	0	3,000 4.9%
	外注費	0	0	0	0	0 0%
	減価償却費(原価内)	0	0	0	0	0 0%
	その他売上原価	0	0	0	0	0 0%
売上総利益	26,235	19,698	27,056	17,541	22,048	36%
販売費及び一般管理費	(総額)	12,831	13,234	27,803	11,257	13,147 21.5%
	人件費	5,803	6,569	21,279	5,745	7,456 12.2%
	地代家賃	0	0	0	0	0 0%
	広告宣伝費	0	0	20	0	0 0%
	交際費	2,444	2,475	2,107	1,849	1,897 3.1%
	減価償却費(販管費内)	1,232	890	732	665	525 0.9%
	その他経費	3,352	3,300	3,666	2,997	3,269 5.3%
営業利益	13,404	6,464	-747	6,284	8,901	14.5%
営業外損益	(総額)	1,669	-440	1,913	42	38 0.1%
	営業外収益	2,130	93	2,306	417	362 0.6%
	営業外費用	461	534	393	375	323 0.5%
	支払利息・割引料	461	534	393	375	323 0.5%
	その他営業外費用	0	0	0	0	0 0%
経常利益	15,073	6,024	1,166	6,326	8,940	14.6%
特別損益	(総額)	0	0	0	0	0 0%
	特別収益	0	0	0	0	0 0%
	特別損失	0	0	0	0	0 0%
税引前当期純利益	15,073	6,024	1,166	6,326	8,940	14.6%
法人税住民税・事業税	1,025	1,468	233	1,616	623	1%
当期純利益	14,048	4,556	933	4,710	8,317	13.6%
従業員数	5人	5人	5人	5人	5人	
付加価値額	20,440	13,923	21,264	12,694	19,882	
EBITDA	14,636	7,354	-15	6,949	9,426	

## 備考

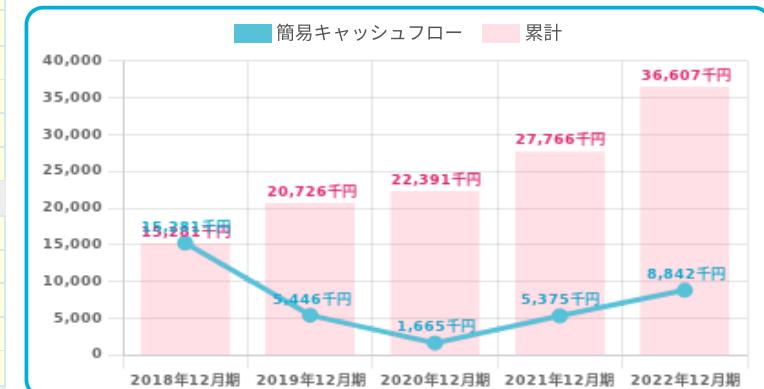
## &lt;&lt;決算書修正&gt;&gt;

○人件費について一部費用が仕入内に入っていたため、適切な金額を原価内および販管費内へ金額修正。

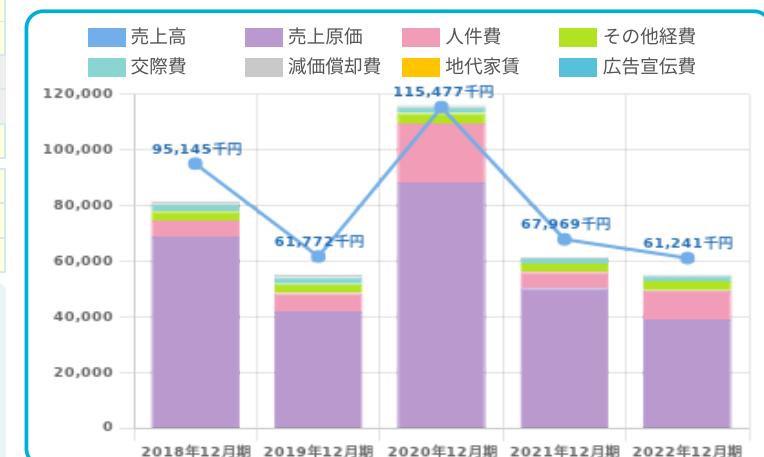
## 売上高および営業利益率推移



## キャッシュフロー推移



## 主要コストの売上構成比と推移



総資本経常利益率		
業界標準	期間平均	直近
5.5%	6.9%	9.7%
	<b>A</b>	<b>S</b>



『収益性は良好です』『生産性は不良です』『流動性は良好です』

### 収益性

経常利益 売上経常利益率		
業界標準	期間平均	直近
4.4%	9.3%	14.6%
	<b>S</b>	<b>S</b>

(経常利益/売上)

営業外費用 営業外費用率		
業界標準	期間平均	直近
0.5%	0.5%	0.5%
	<b>B</b>	<b>B</b>

(営業外費用/売上)

営業利益 売上営業利益率		
業界標準	期間平均	直近
3.5%	8.5%	14.5%
	<b>S</b>	<b>S</b>

(営業利益/売上)

販売管理費 販売管理費率		
業界標準	期間平均	直近
22.4%	19.5%	21.5%
	<b>A</b>	<b>B</b>

(販管費/売上)

売上総利益 売上総利益率		
業界標準	期間平均	直近
25.9%	28%	36%
	<b>A</b>	<b>S</b>

(売上総利益/売上)

支払利息割引率	一人当たり人件費	労働分配率	仕入れ率	原価率	一人当たり売上総利益	一人当たり売上高
<b>0.5%</b>	<b>1,491千円</b>	<b>44.2%</b>	<b>59.1%</b>	<b>64%</b>	<b>4,410千円</b>	<b>12,248千円</b>
評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価
<b>C</b>	<b>S</b>	<b>S</b>	<b>D</b>	<b>A</b>	<b>C</b>	<b>C</b>

○財務費用の割合を測定する指標で、売上規模に対して有利子負債が多いのか着目

○販売および管理費用の割合を測定する指標で、人件費などの主要コストが多すぎないか着目

○粗利益を測定する指標で、『売上に課題はないか』『原価(コスト)が高すぎないか』の両視点から評価

### 生産性・流動性

総資本		
業界標準	期間平均	直近
1.2回	0.7回	0.7回
	<b>C</b>	<b>C</b>

(売上/総資本)

固定資産		
業界標準	期間平均	直近
3.9回	1.3回	1.5回
	<b>C</b>	<b>C</b>

(売上/固定資産)

流動資産		
業界標準	期間平均	直近
1.8回	1.7回	1.2回
	<b>B</b>	<b>C</b>

(売上/流動資産)

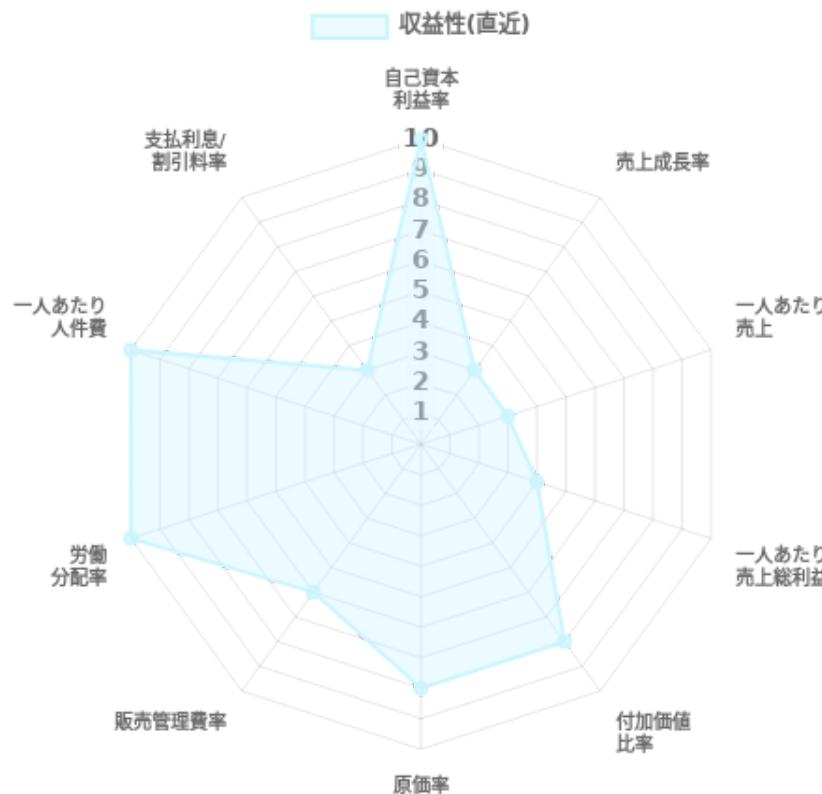
無形固定資産回転率	有形固定資産回転率	その他流動資産回転率	棚卸資産回転率	当座資産回転率
<b>482.2回</b>	<b>1.6回</b>	<b>1.9回</b>	<b>600.4回</b>	<b>3.2回</b>
評価	評価	評価	評価	評価
<b>S</b>	<b>C</b>	<b>D</b>	<b>S</b>	<b>A</b>

○設備投資で取得した資産が売上にどのくらい寄与しているかを測定する指標で、『資産が売上に直結しているか』『遊休・過大資産はないか』等に着目

○流動資産がどれだけ効率的に売上を生み出しているかを測定する指標で、『現預金が過剰でないか』『在庫やリードタイムが適正か』等に着目



## 収益性は業界標準と同水準であり『良好』です



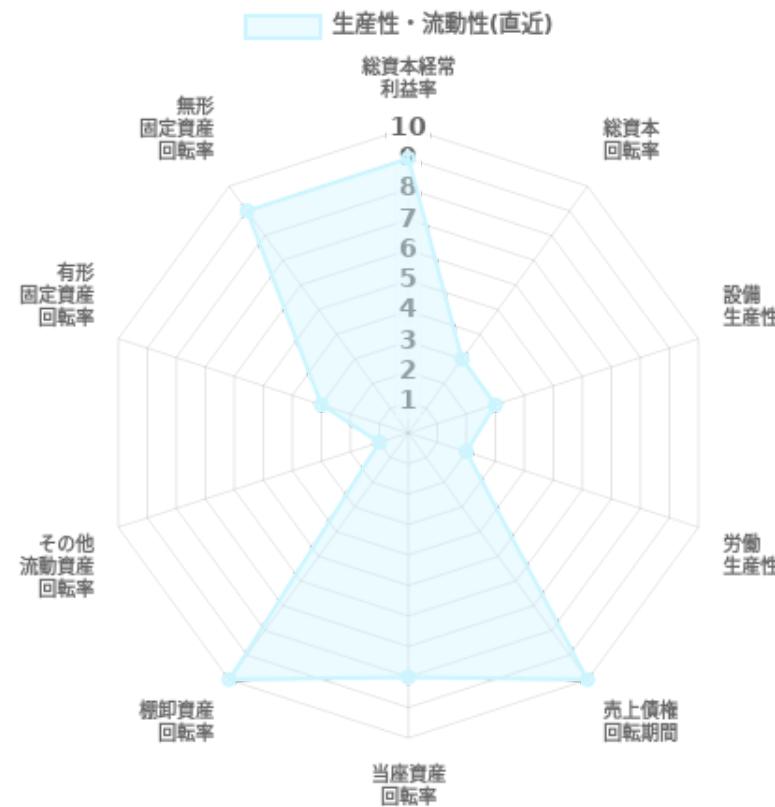
属性	財務指標	当社		業界標準	得点		判定
		直近	期間平均		直近	期間平均	
総合	自己資本利益率	29.45%	36.65%	7.92%	10/10	10/10	<b>S</b>
売上	売上成長率	-9.9%	-10.43%	-	3/10	3/10	<b>C</b>
売上	一人あたり売上	12,248千円	16,064千円	23,783千円	3/10	8/10	<b>C</b>
売上	一人あたり売上総利益	4,410千円	4,503千円	6,171千円	4/10	4/10	<b>C</b>
売上	付加価値比率	27.6%	21.2%	26%	8/10	3/10	<b>A</b>
コスト	原価率	64%	72%	74.1%	8/10	8/10	<b>A</b>
コスト	販売管理費率	21.5%	19.5%	22.4%	6/10	7/10	<b>B</b>
コスト	労働分配率	44.2%	55%	127.6%	10/10	10/10	<b>S</b>
コスト	一人あたり人件費	1,491千円	1,874千円	4,867千円	10/10	10/10	<b>S</b>
コスト	支払利息/割引料率	0.5%	0.5%	0.2%	3/10	3/10	<b>C</b>

## 備考

- 自己資本に対してしっかりと収益を稼ぎ出している状況であり、競合他社と比較して原価率も抑えられている。
- 型枠工事という事業特性柄、売上成長および一人あたりの売上については、低調に推移している状況。



## 生産性および流動性は業界標準を下回っているものの『適正範囲内』です



属性	財務指標	当社		業界標準	得点		判定
		直近	期間平均		直近	期間平均	
総合	総資本経常利益率	9.71%	6.85%	5.46%	9/10	8/10	<b>S</b>
総合	総資本回転率	0.67回	0.73回	1.23回	3/10	3/10	<b>C</b>
生産性	設備生産性	43.2%	28.3%	86%	3/10	3/10	<b>C</b>
生産性	労働生産性	3,376千円	3,408千円	6,175千円	2/10	2/10	<b>D</b>
流動性	売上債権回転期間	17.9日	27.5日	45.2日	10/10	9/10	<b>S</b>
流動性	当座資産回転率	3.2回	3回	2.6回	8/10	8/10	<b>A</b>
流動性	棚卸資産回転率	600.4回	991.5回	13.4回	10/10	10/10	<b>S</b>
流動性	その他流動資産回転率	1.9回	3.8回	10.5回	1/10	3/10	<b>D</b>
流動性	有形固定資産回転率	1.6回	1.3回	5.4回	3/10	3/10	<b>C</b>
流動性	無形固定資産回転率	482.2回	632.5回	263.8回	9/10	10/10	<b>S</b>

## 備考

- 直近では十分な利益水準を上げることが出来ている。
- 一方で労働生産性が低いことから、労働投入に対して付加価値が相対的に低水準な状況。



# 『安全性は普通です』『資金安定性は普通です』『返済力は普通です』

【業界標準】									
資産	流動資産	当座資産	現金預金	31.8%	11.7%	仕入債務	負債	流動負債	負債
			売上債権	(51,432)	(18,860)	短期借入金			
		棚卸資産	15.3%	6.3%	(24,664)	(10,230)			
			9.2%	14.8%	207%	その他			
			(14,866)	(23,989)	(23,989)	その他			
	固定資産	有形固定資産	11.7%	25.8%	47.6%	固定負債	自己資本	純資産	純資産
			(18,934)	(41,647)	(37,121)	(41,647)			
		無形固定資産	0.5%	0.1%	41.4%	自己資本			
			(755)	41.4%	(13,786)	投資			
		その他投資	8.5%	2.2%	41.4%	投資			
		0.1%	0%	0%	(138)	緑延資産			
資産合計		100%	100%	100%	(161,695)	負債・純資産合計	100%	100%	100%

【直近期】									
資産	流動資産	当座資産	現金預金	17.5%	7.2%	仕入債務	負債	流動負債	負債
			売上債権	(16,102)	(6,611)	短期借入金			
		棚卸資産	3.3%	2.1%	(3,000)	(1,950)			
			0.1%	22.7%	(102)	(20,910)	その他		
			34.4%	172.5%	(31,633)	(34,309)	その他		
	固定資産	有形固定資産	42.4%	37.3%	(39,046)	(28,239)	固定負債	自己資本	純資産
			0.1%	65.8%	(127)	(0)	投資		
		無形固定資産	2.2%	30.7%	(2,010)	(0)	投資		
			0%	30.7%	(0)	(92,020)	緑延資産		
			100%	100%	100%	資産合計	負債・純資産合計	100%	100%

貸借バランスの評価			
	直近期 - 実績	コメント	
当座比率	65%	貸借バランスに『不安定』さがあります	
流動比率	172%	『非常に良い』貸借バランスです	
固定長期適合率	66%	貸借バランスは『相当悪い』です	
自己資本比率	31%	『非常に良い』貸借バランスです	

資産分析			
	業界標準	直近期 - 実績	考え方
現金・預金	31.8%	17.5%	(過少)資金ショートの懸念 (過多)余剰資金は投資や財務活動へ回す
売上債権	15.3%	3.3%	(過多)現金回収に課題があり資金繰りに影響
棚卸資産	9.2%	0.1%	(過少)販売ロスの懸念 (過多)収益悪化や資金繰りに影響
有形固定資産	23%	42.4%	(過少)売上や生産性に課題 (過多)資金繰りに影響
無形固定資産	0.5%	0.1%	(過少)売上や生産性に課題 (過多)資金繰りに影響
投資その他	8.5%	2.2%	余剰資金を活用して投資活動の成果を生み出すことが重要

負債・純資産分析			
	業界標準	直近期 - 実績	考え方
仕入債務	11.7%	7.2%	(過少)短期的な資金繰りに影響 (過多)中期的な資金繰りに影響
短期借入金	6.3%	2.1%	(過多)返済時期の資金繰りに影響 ※長短バランスが重要
その他	14.8%	22.7%	(過多)返済時期の資金繰りに課題
固定負債	25.8%	37.3%	(過多)中長期的な資金繰りに影響 ※返済計画を立てることが重要
自己資本	41.4%	30.7%	(過少)経営状態に課題があり信用力に影響 (過多)安定・保守的経営

## 備考

○一部に不安定な指標も見られるが、全体としては貸借バランス・資金繰り・財務の体力ともに一定の余裕あり。  
○一方で固定資産への資金の充て方にやや課題があり、中長期の資金構成には見直し余地もある。



## 『安全性は普通です』『資金安定性は普通です』『返済力は普通です』

【2018年12月期】									
資産	流動資産	当座資産	現金預金	16.5%	3.2%	仕入債務	流動負債	負債	
			(18,230)	(3,556)					
		棚卸資産	7.9%	3.6%		短期借入金			
			(8,685)	(3,950)					
			0%						
	その他流動資産	棚卸資産	(55)	31.6%		その他			
			14.8%	102.3%					
		その他	(16,399)	(34,867)					
			59.8%	52.5%		固定負債			
			(66,005)	(57,975)					
固定資産	有形固定資産	資産	0.1%	98.5%			純資産	自己資本	
		無形固定資産	(127)						
		その他投資	0.9%						
	その他	(942)	9.1%						
		0%	9.1%						
緑延資産		(0)	(10,094)				負債・純資産合計	資産合計	
資産合計		100%	100%						
		(110,443)	(110,443)						

過去  
推移

【直近期】								
資産	流動資産	当座資産	現金預金	17.5%	7.2%	仕入債務	流動負債	負債
			(16,102)	(6,611)				
		棚卸資産	3.3%	2.1%		短期借入金		
			(3,000)	(1,950)				
			0.1%					
	その他流動資産	棚卸資産	(102)	22.7%		その他		
			34.4%	172.5%				
		その他	(31,633)	(20,910)				
			42.4%	37.3%		固定負債		
			(39,046)	(34,309)				
固定資産	有形固定資産	資産	0.1%	65.8%			純資産	自己資本
		無形固定資産	(127)	30.7%				
		その他	2.2%	30.7%				
	投資	(2,010)	0%					
		(0)	(0)					
緑延資産		(28,239)	100%			負債・純資産合計	資産合計	
		(92,020)	100%					

### 備考

- 一部に不安定な指標も見られるが、全体としては貸借バランス・資金繰り・財務の体力ともに一定の余裕あり。
- 一方で固定資産への資金の充て方にやや課題があり、中長期の資金構成には見直し余地もある。

貸借バランスの評価			
	直近期 - 実績	コメント	
当座比率	65%	貸借バランスに『不安定』さがあります	
流動比率	172%	『非常に良い』貸借バランスです	
固定長期適合率	66%	貸借バランスは『相当悪い』です	
自己資本比率	31%	『非常に良い』貸借バランスです	

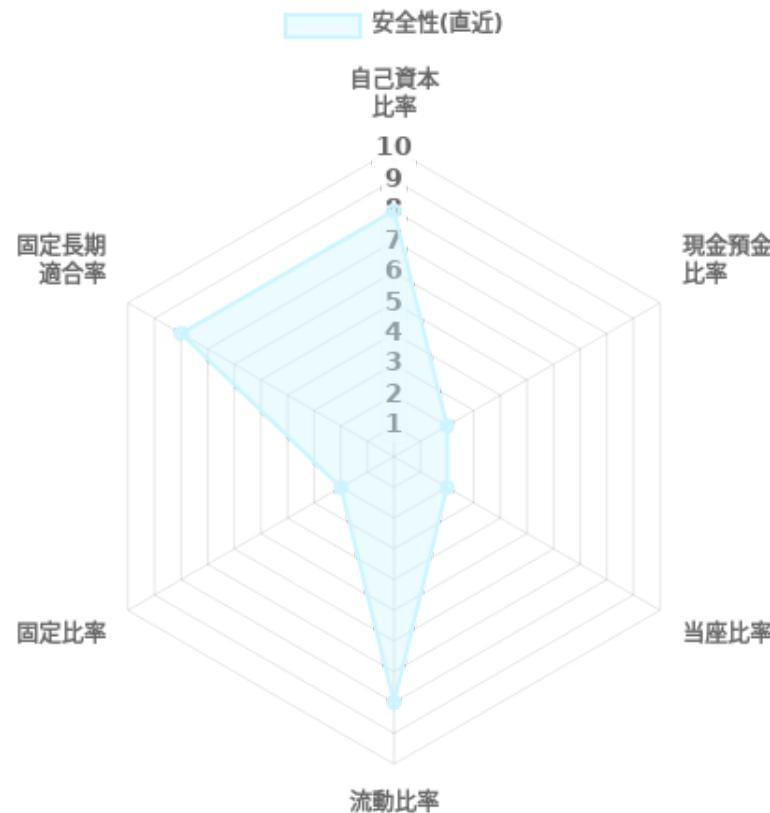
資産分析			
	業界標準	直近期 - 実績	考え方
現金・預金	31.8%	17.5%	(過少)資金ショートの懸念 (过多)余剰資金は投資や財務活動へ回す
売上債権	15.3%	3.3%	(过多)現金回収に課題があり資金繰りに影響
棚卸資産	9.2%	0.1%	(過少)販売ロスの懸念 (过多)収益悪化や資金繰りに影響
有形固定資産	23%	42.4%	(過少)売上や生産性に課題 (过多)資金繰りに影響
無形固定資産	0.5%	0.1%	(過少)売上や生産性に課題 (过多)資金繰りに影響
投資その他	8.5%	2.2%	余剰資金を活用して投資活動の成果を生み出すことが重要

負債・純資産分析			
	業界標準	直近期 - 実績	考え方
仕入債務	11.7%	7.2%	(過少)短期的な資金繰りに影響 (过多)中期的な資金繰りに影響
短期借入金	6.3%	2.1%	(过多)返済時期の資金繰りに影響 ※長短バランスが重要
その他	14.8%	22.7%	(过多)返済時期の資金繰りに課題
固定負債	25.8%	37.3%	(过多)中長期的な資金繰りに影響 ※返済計画を立てることが重要
自己資本	41.4%	30.7%	(過少)経営状態に課題があり信用力に影響 (过多)安定・保守的経営



## 貸借バランスは『不安定さ』があり、業界標準を一部下回っています



属性	財務指標	当社		業界標準	得点		判定
		直近	期間平均		直近	期間平均	
総合	自己資本比率	30.7%	16.2%	41.4%	8/10	2/10	<b>A</b>
短期	現金預金比率	54.6%	48.8%	96.9%	2/10	2/10	<b>D</b>
短期	当座比率	64.8%	63.3%	143.4%	2/10	2/10	<b>D</b>
短期	流動比率	172.5%	114.2%	207%	8/10	2/10	<b>A</b>
長期	固定比率	145.8%	348.2%	77.1%	2/10	1/10	<b>D</b>
長期	固定長期適合率	65.8%	91.3%	47.6%	8/10	2/10	<b>A</b>

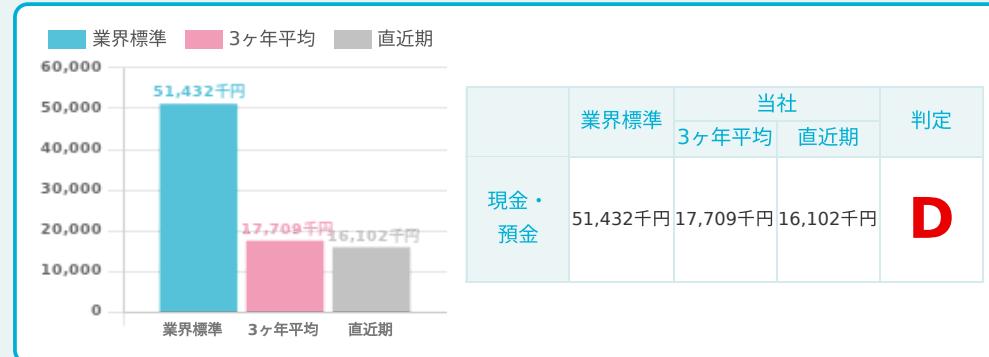
備考



## 資金安定性は『不安定さ』があり、短期的資金繰りの管理が求められます

### 資金繰り（運転）

#### 現預金残高



#### 必要運転資金



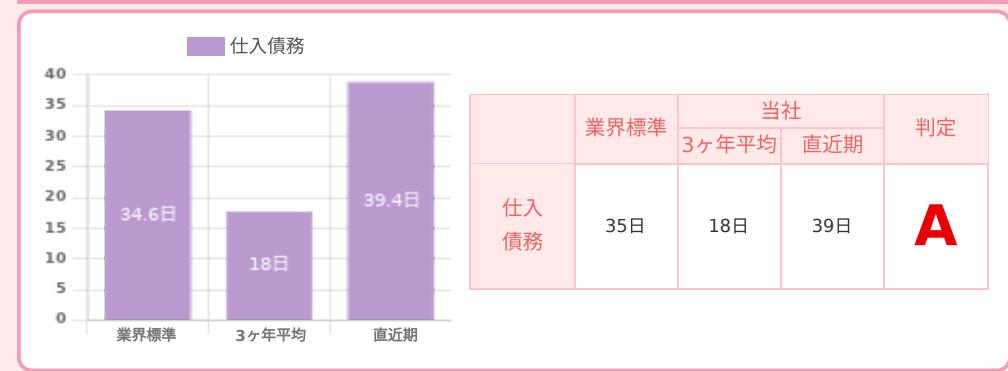
備考

### 資金繰り（回収）

#### 回転期間（売上債権・棚卸資産）



#### 回転期間（仕入債務）



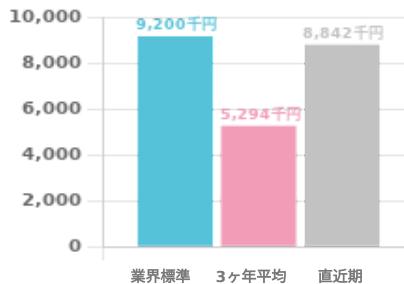


## 返済力は業界標準企業を下回っており、キャッシュフロー向上が求められます

### 返済能力

#### 簡易キャッシュフロー

■ 業界標準 ■ 3ヶ年平均 ■ 直近期



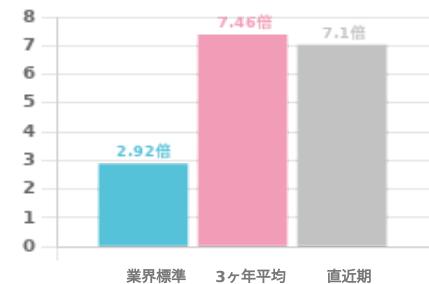
簡易CF  
業界標準 9,200千円  
当社 3ヶ年平均 5,294千円  
直近期 8,842千円

**S**

### 借入金規模

#### 月商倍率

■ 業界標準 ■ 3ヶ年平均 ■ 直近期

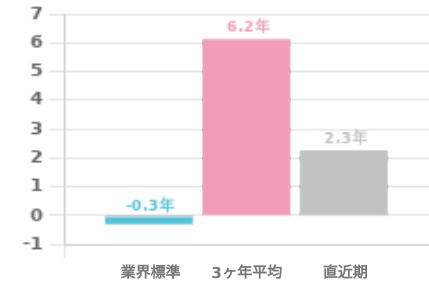


月商倍率  
業界標準 2.92 倍  
当社 3ヶ年平均 7.46 倍  
直近期 7.1 倍

**C**

### 債務償還年数

■ 業界標準 ■ 3ヶ年平均 ■ 直近期



債務償還年数  
業界標準 -0.3年  
当社 3ヶ年平均 6.2年  
直近期 2.3年

**S**

### 備考

## ⑤キャッシュフロー計算書

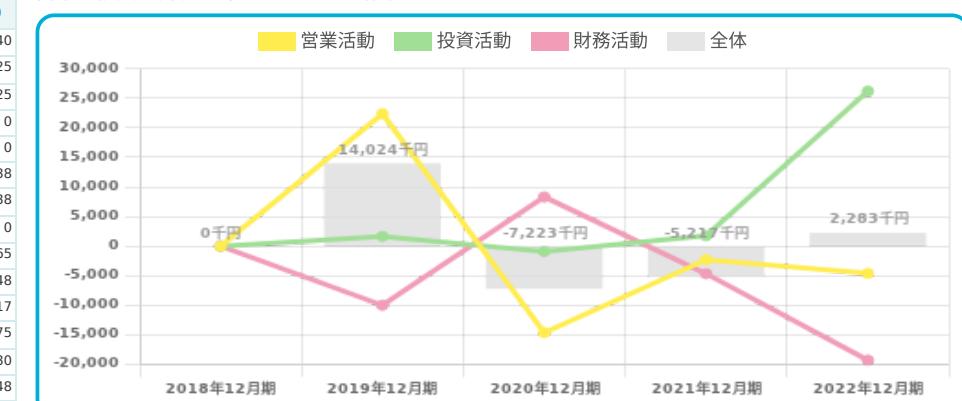
14

勘定科目		36期	37期	38期	39期	40期(直近期)
① 営業CF	(1) 税引前当期純利益	-	6,024	1,166	6,326	8,940
	(2) 非資金費用	-	890	732	665	525
	減価償却費	-	890	732	665	525
	引当金繰入	-	0	0	0	0
	繰延資産償却	-	0	0	0	0
	(3) PL項目の調整	-	440	-1,913	-42	-38
	営業外収益・営業外費用による調整	-	440	-1,913	-42	-38
	特別収益・特別費用による調整	-	0	0	0	0
	(4) BS項目の調整	-	16,934	-16,304	-7,662	-13,465
	売上債権の増減	-	904	3,144	-1,511	3,148
	棚卸資産の増減	-	-23	-7	0	-17
	その他流動資産の増減	-	-26,552	34,565	1,827	-25,075
	仕入債務の増減	-	-822	-351	699	3,530
	その他流動負債の増減	-	43,426	-53,655	-8,677	4,948
	(5) その他	-	-1,908	1,680	-1,574	-585
	営業外収益（受取利息・受取配当金等）	-	93	2,306	417	362
	営業外費用（支払利息・割引料等）	-	-534	-393	-375	-323
	法人税等の支払額	-	-1,468	-233	-1,616	-623
	営業活動によるキャッシュフロー	-	22,379	-14,640	-2,287	-4,624
② 投資CF	有形・無形固定資産の増減	-	1,925	-636	2,012	26,470
	有形固定資産の増減	-	1,035	-1,368	1,347	25,945
	無形固定資産の増減	-	0	0	0	0
	減価償却費による調整	-	890	732	665	525
	投資その他の資産の増減	-	-275	-265	-265	-265
	繰延資産の増減	-	0	0	0	0
	特別利益および特別損失の合計	-	0	0	0	0
	投資活動によるキャッシュフロー	-	1,650	-900	1,748	26,205
③ 財務CF	短期借入金の増減	-	0	0	-2,000	0
	長期借入金の増減	-	-10,006	8,316	-2,677	-19,299
	社債の増減	-	0	0	0	0
	その他固定負債の増減	-	0	0	0	0
	債務免除益	-	0	0	0	0
	配当金支払い	-	0	0	0	0
	資本金等の増減	-	0	0	0	0
	財務活動によるキャッシュフロー	-	-10,006	8,316	-4,677	-19,299
	フリーキャッシュフロー（①+②）	-	24,030	-15,540	-540	21,582
	全体キャッシュフロー（①+②+③）	-	14,024	-7,223	-5,217	2,283
	期首の現金・預金	-	18,230	30,474	21,787	15,239
	期末の現金・預金	18,230	30,474	21,787	15,239	16,102
	(差異)		-1,779	-1,464	-1,331	-1,420

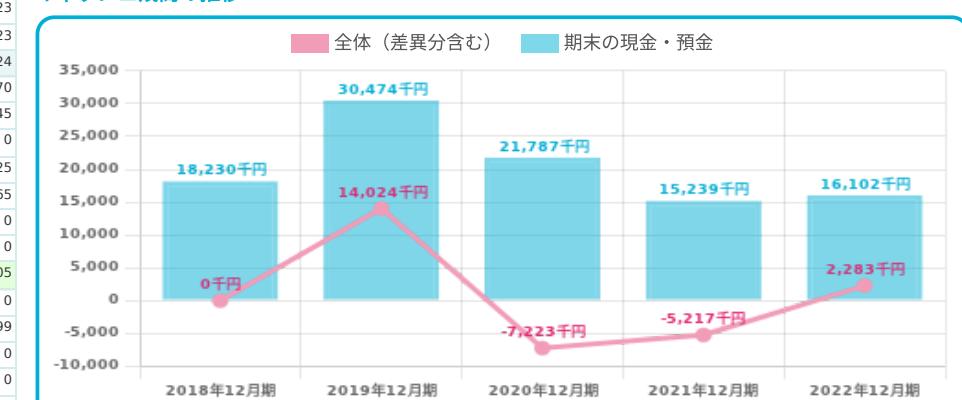
### 備考

○決算書を元に試算した参考キャッシュフロー計算となります。そのため実際の現預金との差異が多少ございます。

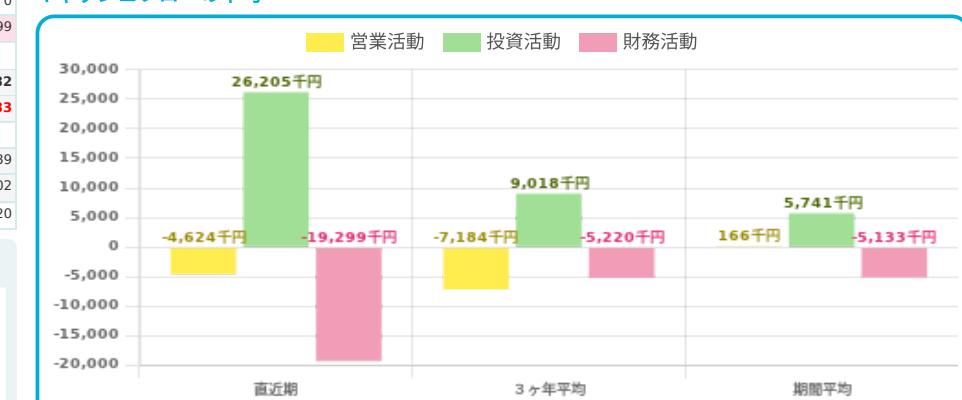
### 営業・投資・財務キャッシュフロー推移



### キャッシュ残高の推移



### キャッシュフローの平均



# 総合評価

## 6つの属性に基づき判断されます

当社を全体的に評価した場合、比較的良好な状況にあります。収益性・流動性において安定した推移を示し、生産性も業界水準を維持しています。安全性の観点からも短期的な支払い能力にも問題は見られません。一方で自己資本の割合が少し低いことから財務基盤の改善が必要です。全体としては、バランスの取れた健全な経営が行われていると評価されます。

可

### 優 安全性

資金の調達と運用のバランスを評価(自己資本比率や現金の運用先がポイント)

### 劣 活動性

売上と利益に対し資本を有効活用できているか評価(自己資本比率や借入金の運用がポイント)

### 可 収益性

借入金の大きさを評価(自己資本やキャッシュフローの大きさがポイント)

### 良 収益性

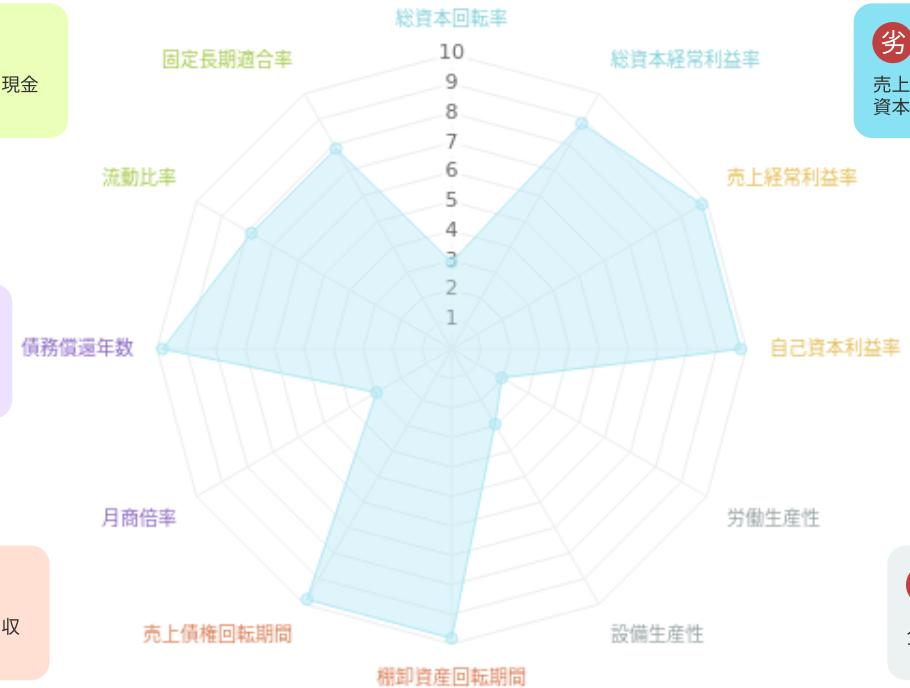
自社がどれほど利益を得る力があるかを評価(コスト削減や販売単価UPがポイント)

### 良 流動性

在庫や売掛金の資金化速度を評価(在庫適正化や現金回収期間を短くすることがポイント)

### 劣 生産性

人材や設備に対する生産量を評価(自社の付加価値を高めていくことがポイント)



	主な経営指標	公式	当社		業界標準	標準比
			直近	3ヶ月平均		
安全性	流動比率	$(\text{流動資産}) \div (\text{流動負債})$	172.5%	139.7%	207%	83.3%
	固定長期適合率	$(\text{固定資産}) \div (\text{固定負債} + \text{自己資本})$	65.8%	84.5%	47.6%	138.4%
返済力	月商倍率	$(\text{有利子負債}) \div (\text{売上} + 12)$	7.1倍	7.5倍	2.9倍	243.7%
	債務償還年数	$(\text{有利子負債} - \text{現金預金}) \div (\text{経常利益} + \text{減価償却費} - \text{税金})$	2.3年	6.2年	-0.3年	-762.9%
流動性	棚卸資産回転期間	$(365) \div (\text{売上} \div \text{棚卸資産})$	1日	0日	27日	2%
	売上債権回転期間	$(365) \div (\text{売上} \div \text{売上債権})$	18日	21日	45日	40%

	主な経営指標	公式	当社		業界標準	標準比
			直近	3ヶ月平均		
活動性	総資本回転率	$(\text{売上}) \div (\text{総資本})$	0.7回	0.8回	1.2回	54%
	総資本経常利益率	$(\text{経常利益}) \div (\text{総資本})$	9.7%	5.7%	5.5%	177.9%
収益性	売上経常利益率	$(\text{経常利益}) \div (\text{売上})$	14.6%	6.7%	4.4%	329.3%
	自己資本利益率	$(\text{利益}) \div (\text{自己資本})$	29.5%	21.8%	7.9%	371.8%
生産性	労働生産性	$(\text{付加価値}) \div (\text{従業員数})$	3,376千円	3,389千円	6,175千円	54.7%
	設備生産性	$(\text{付加価値}) \div (\text{有形固定資産})$	43.2%	29.8%	86%	50.3%

## ⑥総合評価／経営指標

	業界標準	直近期	3ヶ月平均	期間平均	
活動性 総合	総資本営業利益率	4.37%	9.67%	4.98%	6.26% 営業利益÷総資本
	総資本経常利益率	5.46%	9.71%	5.67%	6.85% 経常利益÷総資本
	総資本当期純利益率	3.28%	9.04%	4.82%	5.94% 当期純利益÷総資本
	自己資本利益率	7.92%	29.45%	21.77%	36.65% 当期純利益÷自己資本(純資産)
	総資本回転率	1.23回	0.67回	0.84回	0.73回 売上÷総資本
利益率 収益性	売上高総利益率	25.95%	36%	27.24%	28.03% 売上総利益÷売上
	売上高営業利益率	3.55%	14.53%	5.9%	8.54% 営業利益÷売上
	売上高経常利益率	4.43%	14.6%	6.72%	9.34% 経常利益÷売上
	売上高税引前当期純利益率	3.94%	14.6%	6.72%	9.34% 税引前当期純利益÷売上
	売上高当期純利益率	2.66%	13.58%	5.7%	8.11% 当期純利益÷売上
	原価率	74.05%	64%	72.76%	71.97% 売上原価÷売上
	仕入・材料費率	19.86%	59.1%	71.54%	71.22% 仕入・材料費÷売上
	労務費率	9.93%	4.9%	1.23%	0.75% 労務費÷売上
	加工費率	36.04%	0%	0%	0% 外注加工費÷売上
	経費率	8.22%	0%	0%	0% 経費÷売上
費用率 費用率	販売管理費比率	22.4%	21.47%	21.34%	19.49% 販管費÷売上
	人件費率	20.46%	12.17%	14.09%	11.67% 人件費÷売上
	地代家賃比率	0.76%	0%	0%	0% 地代家賃÷売上
	広告宣伝費率	0.19%	0%	0.01%	0% 広告宣伝費÷売上
	減価償却費率	1.1%	0.86%	0.79%	1.01% 減価償却費÷売上
	その他経費率	9.06%	5.34%	4.06%	4.13% その他経費÷売上
	営業外費用率	0.49%	0.53%	0.45%	0.52% 営業外費用÷売上
	支払利息・割引料率	0.24%	0.53%	0.45%	0.52% 支払利息・割引料÷売上
	その他営業外費用率	0.26%	0%	0%	0% その他営業外費用÷売上
	売上成長率(年平均)	-	-9.9%	-27.18%	-10.43%
成長 付加価値	経常利益成長率(年平均)	-	41.32%	176.91%	12.24%
	1人あたり売上高	23,783千円	12,248千円	16,312千円	16,064千円 売上÷従業員数
	1人あたり総利益	6,171千円	4,410千円	4,443千円	4,503千円 売上総利益÷従業員数
	1人あたり営業利益	844千円	1,780千円	963千円	1,372千円 営業利益÷従業員数
	1人あたり付加価値額(労働生産性)	6,175千円	3,376千円	3,389千円	3,408千円 付加価値÷従業員数
	1人あたり人件費	4,867千円	1,491千円	2,299千円	1,874千円 人件費÷従業員数
	1人あたり機械設備額	731千円	0千円	0千円	0千円 機械装置÷従業員数
	1人あたり有形固定資産	4,432千円	7,809千円	11,358千円	12,054千円 有形固定資産÷従業員数
	1人あたり無形固定資産	90千円	25千円	25千円	25千円 無形固定資産÷従業員数
	1人あたり総資本額	19,307千円	18,404千円	19,317千円	21,912千円 総資本÷従業員数
生産性 効率性	労働分配率	127.64%	44.16%	67.82%	54.99% 人件費÷付加価値
	付加価値比率	25.97%	27.57%	20.78%	21.22% 付加価値÷売上
	設備生産性	86.02%	43.24%	29.84%	28.27% 付加価値÷有形固定資産
	労働生産性	6,175千円	3,376千円	3,389千円	3,408千円 付加価値÷従業員数 ※一人あたり付加価値と同じ
	交差比率	347.65%	21615.64%	24501.61%	27792.87% (売上÷棚卸資産)×売上総利益率
収支力	ギアリング比率	73.72%	128.4%	237.15%	299.23% 有利子負債÷自己資本(純資産)
	債務償還年数	-0.3年	2.3年	6.2年	4.5年 (有利子負債-現預金)+(経常利益+減価償却費-税金)
	インタレスト・カーレッジ・レシオ	15.09倍	27.56倍	13.24倍	16.45倍 営業利益 + 支払利息・割引料
	償却前営業利益	10,959千円	9,426千円	5,453千円	7,670千円 営業利益+減価償却費
	簡易C F	9,200千円	8,842千円	5,294千円	7,321千円 当期純利益+減価償却費
借入金	借入金対簡易C F	5.4年	4.1年	9.6年	7.3年 有利子負債÷簡易C F

	業界標準	直近期	3ヶ月平均	期間平均	
安全性 貸借バランス	流動比率	207.04%	172.5%	139.7%	114.19% 流動資産+流動負債
	当座比率	143.36%	64.82%	82.17%	63.26% 当座資産(現預金+売上債権)+流動負債
	固定比率	77.14%	145.83%	274.49%	348.16% 固定資産+自己資本
	固定長期適合率	47.56%	65.84%	84.48%	91.26% 固定資産+(自己資本+固定負債)
	自己資本比率	41.42%	30.69%	22.13%	16.22% 自己資本÷総資本
	財務レバレッジ	2.41倍	3.26倍	4.52倍	6.16倍 総資産÷自己資本
	負債比率	141.45%	225.85%	351.93%	516.47% 負債÷自己資本
	現金預金比率	96.9%	54.64%	65.24%	48.77% 現金・預金+流動負債
	預借率	104.18%	44.41%	34.94%	38.3% 現金・預金+有利子負債
	借入金対月商倍率	2.92倍	7.1倍	7.46倍	7.94倍 有利子負債÷(売上高+12)
回転率 借入金	経常損益比率	106.72%	118.15%	108%	111.38% (売上高+営業外収益)-(売上原価+販管費+営業外費用-減価償却費)
	実質賃利率	-22.68%	1.6%	1.1%	1.27% 支払利息 ÷ 有利子負債-現預金
	流動資産回転率	1.81回	1.2回	2.15回	1.68回 売上÷流動資産
	現金・預金回転率	3.87回	3.8回	4.61回	3.94回 売上÷現預金
	売上債権回転率	8.08回	20.41回	17.75回	13.28回 売上÷売上債権
	棚卸資産回転率	13.4回	600.41回	899.58回	991.47回 売上÷棚卸資産
	その他流動資産回転率	10.52回	1.94回	5.25回	3.79回 売上÷その他流動資産
	当座資産回転率	2.62回	3.21回	3.66回	3.04回 売上÷当座資産
	固定資産回転率	3.86回	1.49回	1.39回	1.3回 売上÷固定資産
	有形固定資産回転率	5.37回	1.57回	1.44回	1.33回 売上÷有形固定資産
回転期間 資産流動性	無形固定資産回転率	263.78回	482.22回	642.23回	632.45回 売上÷無形固定資産
	流动負債回転率	3.75回	2.08回	3回	1.92回 売上÷流动負債
	仕入債務回転率	10.56回	9.26回	20.26回	21.87回 売上÷仕入債務
	その他流動負債回転率	8.3回	2.93回	3.98回	2.3回 売上÷その他流動負債
	固定負債回転率	4.78回	1.78回	1.7回	1.61回 売上÷固定負債
	自己資本回転率	2.97回	2.17回	3.82回	4.52回 売上÷自己資本
	総資本回転期間	296.3日	548.4日	432.2日	497.9日 365+(売上+総資本)
	流動資産回転期間	201.4日	303日	169.7日	216.7日 365+(売上+流動資産)
	現金・預金回転期間	94.3日	96日	79.3日	92.6日 365+(売上+現預金)
	売上債権回転期間	45.2日	17.9日	20.6日	27.5日 365+(売上+売上債権)
回転期間 その他の	棚卸資産回転期間	27.2日	0.6日	0.4日	0.4日 365+(売上+棚卸資産)
	その他流動資産回転期間	34.7日	188.5日	69.5日	96.3日 365+(売上+その他流動資産)
	当座資産回転期間	139.4日	113.8日	99.8日	120日 365+(売上+当座資産)
	固定資産回転期間	94.7日	245.4日	262.5日	281.2日 365+(売上+固定資産)
	有形固定資産回転期間	68日	232.7日	254.1日	273.9日 365+(売上+有形固定資産)
	無形固定資産回転期間	1.4日	0.8日	0.6日	0.6日 365+(売上+無形固定資産)
	流动負債回転期間	97.3日	175.6日	121.5日	189.8日 365+(売上+流动負債)
	仕入債務回転期間	34.6日	39.4日	18日	16.7日 365+(売上+仕入債務)
	その他流動負債回転期間	44日	124.6日	91.8日	158.8日 365+(売上+その他流動負債)
	固定負債回転期間	76.3日	204.5日	215.1日	227.3日 365+(売上+固定負債)
その他	自己資本回転期間	122.7日	168.3日	95.6日	80.8日 365+(売上+自己資本)
	キャッシュコンバージョンサイクル	37.9日	-20.9日	3日	11.2日 売上債権回転期間+棚卸資産回転期間-仕入債務回転期間
	余裕現預金(必要運転資金との差額)	30,764千円	19,611千円	17,048千円	-6,950千円 現預金-運転資金
その他	現預金余裕率	148.84%	-558.86%	2579.97%	-25.44% 余裕現預金-運転資金

# 経営診断シート

株式会社サンプル

2025年10月6日

作成 | 株式会社SmartKA 長田美穂